

2014年
Autumn

杉本組とお客様をつなぐ住まいの情報誌

Su-Mail

「す・めーる」



Photo／かん寅（施工：杉本組）

■暮らしを知りたい

ギヤル曾根さん

■プロ直伝!住まいのNGポイントリフォーム

収納が足りない!すっきり暮らす収納リフォーム

■うちのお手入れマスター

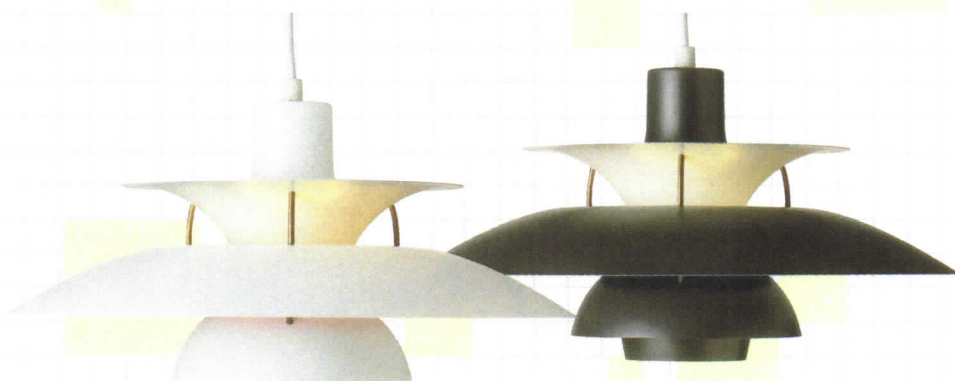
トイレを徹底的にお手入れ!

■バランスよし!Today's 弁当箱

食欲の秋に、胃を守る、もちもちれんこん

Vol. 38

目にやさしく、心を満たす照明を求めたくなる秋の夜長。
いつもの光とは違う、+αの明かりを楽しんでみませんか？
そこで今回は、デザイン、機能ともに一般的な照明器とは一線を
画す、オシャレで心地よい逸品をご紹介します。



4枚のシェードで 光を精確にコントロール

照明の世界的ブランド、デンマークのルイスポールセン社。1920年代にポール・ヘニングセンとともに照明器具の開発を始め、今もなお支持されているのが「PH5」シリーズです。シェードのカーブは、対数螺旋の形を採用したもの。4枚のシェードと反射板で構成され、目にやさしく、柔らかな光を卓上に届ける名品です。

商品名：PH5コンテンポラリー
ブランド：ルイスポールセン
デザイナー：ポール・ヘニングセン



着想は和傘から。フレームの 開閉で、光を自在に愉しむ

中央のリングを手で昇降させるとフレームが開閉するユニークな設計の「MOTO」。京都発のこの照明は、江戸時代からつくり続けられている和傘の老舗から、その和傘に着想を得て誕生しました。「MOTO」とはイタリア語で「動」の意味。時間、過ごし方、気分に合わせて光を自在に操る愉しみ。「静」の空間に「動」をもたらしてくれます。

商品名：MOTO
ブランド：株式会社日吉屋



和紙から透ける自然光に近い明かりは、 世界中に愛用者が

彫刻家であり画家であり、インテリアデザイン、造園、舞台芸術まで手がけたイサム・ノグチ。彼が「光の彫刻」と称した「AKARI」シリーズは、太陽や月の「明かり」を部屋に取り入れようという意味から名付けられました。和紙からほどよい光が分散するそのシリーズは欧米でも人気。部屋全体を、柔らかに暖かく包み込みます。

商品名：AKARI 36N
ブランド：オゼキ
デザイナー：イサム・ノグチ
※ hhstyle.com 青山本店提供